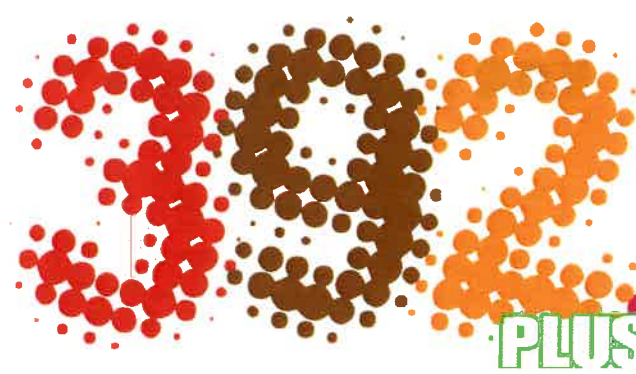


みんなの 楽しく一緒にまちづくり
くふうで みくにの魅力をプラス!!
にぎやかに...

まち協だより 73号 発行 24.12.12
編集 みくに地区まちづくり協議会



避難者受付、重要さ体験



ベッド組み立てに挑戦

第4回防災ミニ教室が1日、三国北小で行われました。避難所設営のほか、今回初めて避難者の受け付けを体験しました。

家族連れら50人真剣に

防災ミニ教室にいました。また、テントを入れる簡易ベッドやトイレを組み立て、避難所設営の基本に真剣に取り組んでいました。

避難所設営

子供連れの家族を含め約50人が参加。竹田周平講師の指導で避難者に問診票を書き入れてもらうなど、避難所設営の体調不良の課題も浮き彫りになり、参加者も真剣に取り組んでいました。



簡易トイレの実験



問診票に書き入れる避難者

避難経路を確認

避難経路の確認が10月に行われました。南小、北小に分かれて避難所になっている小学校へ避難、経路に倒壊しそうな家屋やブロック塀、崩れそうな石垣などがなかったかをチェックしました。また体の不自由な人を車いすに乗せて坂道を上る体験もあり、その大変さを身をもって体験しました。



三国写真絵日記

(2面に入賞作品)

三国の風景などをテーマにした「三国写真絵日記」に小学生79点、一般27点の応募があり小学生の部6点、一般の部2点が入賞作品に選ばれました。

三国高生とのコラボ指導
防災ミニ教室
秋のイベント



6年 10月 20日 天気

三国のえちぜん鉄道
うんてんしゅさんに手を
をふると「ふっ」となら
してくる。
これがうれしくて
見たらぜったい手を
ふっちゃう。

山田美和

住所 三国町

小学生 中学生 高校生 一般

最優秀賞に輝いた山田美和さん(三国北小6年)の絵日記 えち鉄への想いがあふれています。

ディスクゴルフのつどい

気持ちのいい青空が広がった11月3日、恒例の「ディスクゴルフのつどい」が海浜自然公園で開かれました。今年、第1回坂井市長杯兼三国町民スポーツ祭ディスクゴルフ大会との共催で、みくに地区まち協からは小学生を含め男女35人が参加しました。オープン、ペア、小学生以下の3部門に分かれ、18ホール(小学生は9ホール)をプレー。参加者は日本海からの強風に苦戦しながらも、全力かつ真剣に、そして、和やかに秋の一日を満喫していました。



秋晴れのもと、家族でプレイを楽しむ参加者

エッセル坂クリーン大作戦

えち鉄三国駅から龍翔館に通じるエッセル坂のクリーン大作戦が11月10日、行われました。三の部区長会を中心にまち協スタッフ、三国北小の児童や保護者、三国中の生徒、三国高校の野球部やソフトボール部らも応援し、早朝から清掃作業をしました。枯葉が舞う季節、参加者らはぼうぎを片手に枯葉を集め、落ち葉で埋もれた道路も顔を出し、エッセル坂は瞬く間にきれいになりました。



子どもも大人も楽しめるイベント

神明社例大祭

神明社の三国節輪踊りが9月14日に開かれました。住民や三国節保存会、初香会の約150人の踊り手が三国節に合わせて輪踊りを披露しました。

つぐやき 三国写真絵日記へのたくさんの応募作品を拝見し、みなさんの三国へ想いをひしひしと感じました。子ども達が写真に撮った、絵で表現した三国は大人になってもいろいろな思い出と共に心の中にある永遠の風景なのでしようね。絵の作品がステキでわたしも書きたい!と思いつき、色鉛筆を引っ張り出し、あてもないこうでもないと試行錯誤をする中、いつのまにか締め切りは過ぎておりました。最優秀賞を逃がした気分です(笑)

防くわが町の

防災・安心部会がJA共済連福井本部長賞受賞

優秀賞 加藤 省子さん (上錦区)



2024年 10月26日 天気

「あまみの木」と朝焼

— 当時の記憶 —
写真に写っている大樹の暮ら、子供の頃から「あまみの木」と呼んでました。秋になると「運動会の季節」その木の下の木陰にト地点だったので、落ちている実を食った記憶があります。その実が、甘かったのさう思ってたんですけど、私達の子供の頃は、甘いものは貴重でしたから。節分の豆まきには、祖母が豆と一緒に「かき」を船も一緒にまいてくれたのも懐かしい思い出です。場所は三国新保です。

優秀賞 新家 克彦さん (岩崎区)



夜 7時を過ぎた頃 山車まわりの「おぼろ」と人々の声。屋台の中をすすむ山車人形、酒と肴の匂いがまじって、うしろかじと電線上げの妙な一体感が溢れる。



2024年 10月25日 天気晴れ
この場所はどこか牧場のようで、やぎがいた牧場で、このときおぼろさんという、にこにきました。このおぼろさんに、このおぼろさんのような形をしたおぼろさんかきました。

貝谷 円和さん (三国北小6年)



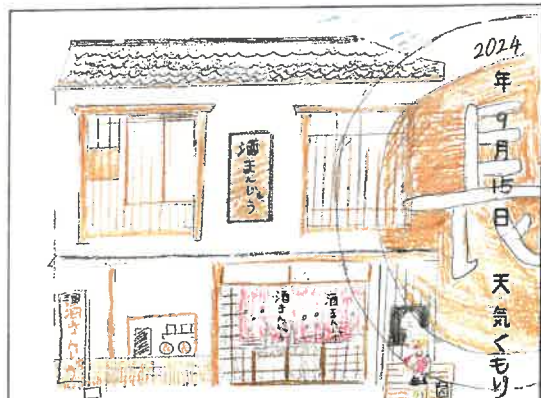
2024年 10月25日 天気晴れ
この場所はどこか牧場のようで、やぎがいた牧場で、このときおぼろさんという、にこにきました。このおぼろさんに、このおぼろさんのような形をしたおぼろさんかきました。

林田 芯平さん (三国北小6年)

みくに大好き部会

三国写真絵日記
写真と絵で、まちの風景と物語をひなぐ

優秀賞 大浦 桃佳さん (三国北小4年)



2024年 9月15日 天気曇り
三国のおいしい場所、西原の酒まんじゅう。とてもおいしいやまて。ほかほかの酒まんじゅうが食べられる。中にはあさりしたあんこがはいている。お酒はつよくないから、子どもでもおいしくたべられる。一口食べるだけでも元気がおどろいて打れるよ。



2024年 9月15日 天気曇り
この場所はどこか牧場のようで、やぎがいた牧場で、このときおぼろさんという、にこにきました。このおぼろさんに、このおぼろさんのような形をしたおぼろさんかきました。

優良賞

写真と絵で三国の物語を日記風に綴り、地元の良さを再認識しよう今年から始めた「三国写真絵日記」。食べると笑顔になる三国まんじゅう、一本の木を美しい写真と共に語った日記など、いずれも個性あふれる作品ばかりでした。

「写真絵日記」は来年も実施し、優秀作品は小冊子にまとめ三国の魅力を紹介する予定です。作品は1月6日まで、コミュニティセンターに展示されています。

出展 佑萌さん (三国北小6年)



2024年 9月15日 天気曇り
この場所はどこか牧場のようで、やぎがいた牧場で、このときおぼろさんという、にこにきました。このおぼろさんに、このおぼろさんのような形をしたおぼろさんかきました。

山本 奈波さん (三国北小6年)



2024年 10月22日 天気曇り
この写真はサンセットビーチの夕日です。とてもきれいです。やはり三国といえはサンセットビーチです。おぼろさんかきました。



三国高校生とまち協などが協力する「三国大好きプロジェクト」がいよいよ具体的にスタートします。若い人の意見をまちづくりに生かそうというもので、とりあえずは地元の人をテーマに協議していきます。

食をテーマに試作品に挑戦

三国高校生から提案されたアイデア

- 三国高生が案内する「みくに食ツアー」
- 地元特産の花ラッキョウを使ったケーキや焼き菓子の開発
- 花ラッキョウを使用したサンドイッチ
- 旧森田銀行を活用した場所づくり
- サンセットビーチに「どこでもドア」
- ビーチバレーやサーフィン教室
- 三国の文化や歴史をクイズ形式にしたウォークラリー
- 三国を舞台にした紙芝居
- 北前船の歴史や龍翔館を紹介し三国をアピール
- 三国を国内留学の場にして外国人とふれあう
- 三国祭の20日を毎月「提灯の日」に

三国高校生とのコラボ 始動

みくに大好き部会

ハッピー・ハロウィン魔法の地図



10月19日、三国南小と三国北小の児童を対象にハッピー・ハロウィンが行われました。雨天のため、コミュニティセンターにお菓子ポイント25を設定。子どもらはポイントを回りながらお菓子を袋一杯集め嬉しそうでした。



環境講演会「節電・エコライフ」

10月27日、環境アドバイザー大橋春美さんが講演。27人が参加しました。電気を作るときには温室効果ガスが出るため、節電によって地球温暖化を防ぐことができます。家庭での節電は地球温暖化対策の第一歩です。



福井市から参加した小学生。「おぼろちゃんのお手伝いをしたかったから」。優しさがにじみ出ているようでした。



11月4日、汐見公園で部会メンバーとボランティアら約30人が参加し、大野市のシバザクラの里実行委が育苗した苗500株を植栽しました。当日は晴天に恵まれ約1時間で作業は完了。部会では、花付が悪くなかったシバザクラの再生のため「挿し芽」や「株分け」の定植作業や夏場の雑草の草刈りを続けます。来春にはピンクのカーペットが目を楽しませることでしょう。

シバザクラを植栽